

プレー年生交流の内容、執行額(過去5年分)

学校教育部 幼児教育センター

1 プレ1年生交流の内容

(1) プレ1年生交流事業の概要

プレ1年生交流事業は、市制60周年記念事業として、市立末広中央公園に就学前施設である公私立幼稚園及び公私立保育所(園)に在籍する年長(5歳児)の園児、約 2,000人が集まり、ゲームや体操など、一緒に遊ぶことで交流を深め、一緒に市制60周年を祝ったことから始まり、翌年以降も継続して実施している事業である。

しかし、毎年、全市の園児が一堂に会することが困難であることから、市内を15のブロックに分けて、そのブロック単位で交流事業を実施することとした。また、会場を小学校とすることで、小学校との交流も可能な限り実施している。

(2) 過去5年間の実施事業

年度	事業概要
令和3年度 (2021年度)	① 市内公私立幼稚園・保育所(園)を14のブロック(公立幼稚園2園の閉園に伴うブロック再編)に分けて、そのブロック内の小学校等に当該園児が集まり、運動遊び・ゲーム・体操・ふれあい遊びなどを通じた交流を実施した。 ② 職員交流である合同研修については、14ブロックで「自信をもって自己表現する子どもの育成」、「コロナ禍における保育」、「マスク越しにも伝わる話し方・表情について」、「幼児がのびのびと描きたくなる絵画指導について」などをテーマに実施した。
令和4年度 (2022年度)	① 市内公私立幼稚園・保育所(園)を14のブロックに分けて、そのブロック内の小学校等に当該園児が集まり、運動遊び・ゲーム・体操・ふれあい遊びなどを通じた交流を実施した。 ② 職員交流である合同研修については、14ブロックで「絵本の読み聞かせについて」、「0歳児からの体育遊び」、「発達特性についての研修」、「ペアレントトレーニングについて講話を聴き、保護者支援について学ぶ」などをテーマに実施した。
令和5年度 (2023年度)	① 市内公私立幼稚園・保育所(園)が13ブロック(公立幼稚園1園閉園に伴うブロック再編)に分かれ、運動遊び・ゲーム・体操・ふれあい遊びなどを通じた交流を実施した。 ② 職員交流である合同研修については、13ブロックで「子どもの成長に応じた運動あそびと補助方法について」「幼児の心に届くお話の語り掛け、

	教材の工夫」「口腔の健康を含めた健康づくりについて」などをテーマに実施した。
令和6年度 (2024年度)	① 市制70周年の節目の年を、子どもたちが共に喜び合い、1年生の子どもたちとともに未来に向かって希望をもてる“プレ1年生”となるよう、市内の全小学校23校において、5歳児と1年生が集い記念事業を実施した。園児児童は、体操やクイズ等を楽しんだ後、各小学校から一斉にバルーンリリースを行った。 ② 職員交流である合同研修については、本事業開始から10年が経過し、職員間の連携が積みあがり、各園所で実施する研修に参加し合ったり、幼児教育センター主催の研修の参加者が増えてきたことから、その役割は終了したと判断し、令和6年度より廃止した。
令和7年度 (2025年度)	① ブロック分けについては、適切な人数や交流場所までの距離等について見直しを求める声が毎年あがっていたことから、18ブロック(小学校ブロック)に分かれ、私立園所も連絡調整の役割を担い、持続可能な連携が図れるように実施した。 ② 令和7年度は、現場の要望からコマの講師を招聘し、子どもと共に学ぶ交流事業を実施した。また、中学校区ブロックを単位とした管理職会議や、各地域の就学前施設と小学校1年生の教職員との懇談等の実施が定着し、日常のなかで各ブロックの実態に応じた交流、連携が進められるようになってきた。

2 プレ1年生交流の執行額 過去5年分

(単位:円)

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
消耗品費	490,479	206,281	192,318	60,632	0
報 償 費	249,260	341,020	261,140	0	8,000
手 数 料	77,000	31,000	46,000	0	0
借 上 料	0	0	0	1,531,200	0
計	816,739	578,301	499,458	1,591,832	8,000